



NPO法人

# コミュニティかりば 通信 第9号



<http://comukariba.sakura.ne.jp/>

2023年9月11日

発行；NPO法人コミュニティかりば 〒651-2272 神戸市西区狩場台 3-9-15 ☎ 080-4646-2552

## 今年の春から「かりばプラザ花壇」の整備・管理をしています！



▼「ここでこんなにたくさんのトマトができるなんて、びっくりだわ！」「トマト、夏らしくて、いいね！」「肥料は入れているの？」など地域の皆さんに、たいへん関心をもって見守っていただきました。トマトが真っ赤に育った時、キッズパートナー狩場台の1歳から3歳までの園児たちがかわいい小さな手でもぎ取ってくれました。楽しいひと時を過ごせました。保育士さんたちもたいへん喜んで、調理して子どもたちに食べてもらったとのこと。みなさんに興味を持っていただいたトマトは、中玉トマトの袋栽培（アルカから購入）でした。▼今年の4月から地域の皆さんが気持ちよく、楽しくお買い物をしていただけるよう、NPO 法人コミュニティかりばが花壇を管理するようになり、「お花はもちろん野菜も栽培したら、楽しそう！」と考えました。お買い物のジャマにならないように、朝8時45分までに毎日、水を交代で撒いています。今、花壇に咲いているお花は、白いアフリカンマリーゴールドや紅やピンクのセンニチコウ、ハーブのコモンマロウやフェネルです。秋のお花や野菜は9月頃に植え替える予定です。地域の花壇として、皆様に楽しんでいただけたら幸いです。



## 「刃物研ぎ」「刃物・掘り出し市」毎月第1月曜日に開催！

▼「刃物研ぎ」「刃物・掘り出し市」を「かりばプラザ広場」で毎月第1月曜日に開催しています。ほとんどの刃物は研ぐことによって切れ味が良くなり使いやすくなります。お困りごとサポートで実施しますので「助け合い料金」です。一度お試しください。

▼ お困りごとサポートで使用していた刃込バサミが「刃こぼれ」し、廃棄し新規購入しなければならないと思っていたところ「電動水研ぎ機」で楽に修繕・研ぎができ、元のように切れ味が良くなることを知りました。その「電動水研ぎ機」を当 NPO が購入し、サポーターが刃物研ぎの講習を受け自前のできるようになったため、ご家庭でも刃物研ぎの要望があると聞き「刃物研ぎ」事業を開始したものです。▼「刃物研ぎ」をしていると「新しい刃物は購入できませんか」との要望も受けることがあり、さらに子どもの手ではできない修繕・研ぎも相談を受けることが多くなりました。講師に相談したところ、「刃物研ぎ」の際にいっしょに「刃物・掘り出し市」をしましょう！となったものです。この方は、刃物の本場・三木商工会議所の会員であるアルファ工業㈱の藤本さん。信用が厚く、当 NPO も頼りにしている「刃物師匠」です。お身内の方が狩場台にお住まいで、当地域にとっても身近な方です。

### 刃物研ぎ

毎月 第1月曜日

14:00 ~ 16:00

※ 時間内で可能な本数のみ受付します。

お一人2本までお願いします！

場所：かりばプラザ通路・広場

料金表

(下記以外は取り扱えません)

包丁 300円

刃込ハサミ 500円

※ 家庭用に限ります。(プロ用は承りません)

### 刃物・掘り出し市

毎月 第1月曜日

【「刃物研ぎ」の日といっしょ】

10:00 ~ 16:00

場所：かりばプラザ 広場



アルファ工業株式会社

(三木商工会議所 会員)

## NAOユングス

H&C財団からの助成により、調査を含め新たな活動に着手しました。

▼昨年度ハウジングアンドコミュニティ財団から助成金をいただき、「狩場台・糶台における暮らし・居場所調査」を行いました。入居開始から40年を経た今、①オールドタウン化した私たちの暮らしがどのようになっているのか、②衰退した近隣センター「かりばプラザ」はどのように私たちの暮らしを支えているのか、③「まちの居場所」が必要に思うが地域のみなさんはどう思っているだろうか、などの問題意識を持ち調査したものです。▼狩場台1~5丁目・糶台1~4丁目の4,209世帯を対象に、昨年7月上旬に戸別配布(1世帯に調査票2枚同封)し、7月末には3戸に1戸からの回答、1戸から複数枚の回答もあり、解析に十分な1,854票の回答を得ることができました。これも西神中央自治連・ふれあいのまちづくり協議会・自治会・管理組合のご協力によるものであり、厚くお礼申し上げます。▼この調査で分かったことは、まちの居場所が必要と感じている方が1,218名おられること、実際に居場所に参加している方は391名、さらにお世話役として参加を考えてもよい方が181名もおられることがわかりました。また、かりばプラザ集会所や各団地の集会所を利用したことがない方がそれぞれ81%、74%と利用がたいへん少ないこともわかりました。団地集会所などでポストの数ほど様々な「居場所・つどいの場」ができれば嬉しいですね。また、当地域の中心的集会所である「かりばプラザ集会所」を使いやすくするため「申込み・支払い・鍵渡し」がスマホ・パソコンでも可能になるよう、また単なる箱貸しではなく教室などの企画運営や、さらに各団地集会所の運営支援もできるように考えています。▼12月10日、かりばプラザ集会所で「調査結果報告会」を開催し、調査協力いただいた兵庫県立大学の和田先生から詳細なご報告をいただきました。調査結果の詳細は、当NPOのホームページで見ることができ、自由意見を含む集計結果全てが「コミュニティかりば」で閲覧できます。

# かりばプラザ トピックス



トマトの収穫!!楽しかったね♪

## キッズパートナー狩場台

## シメス狩場台

毎週木曜日にプラザ周辺道路等のお掃除を社員さんがされています。

おうちのお困りごとを解決し、快適な自分らしい暮らしを叶えます。創業以来、地域の方々にガスを届けて74年。「もっと毎日の暮らしに役立ちたい」と地域のみな様との関わりを深めてきました。『困ったときに助け合える仲間のような存在でありたい』という精神はシメスの魂として大切に受け継がれています。お湯が出ない、水漏れなどお家のトラブルから、手すりを付けたい、リフォームしたいなど、お家のことから『いつでも頼れるプロのお隣さん』として、なんでもご相談ください!



0歳、1歳、2歳の定員19名の小規模保育園です。

一時保育も実施しており、地域の方々にご利用いただいています。小規模ですがそれぞれのクラスに分かれて、年齢や発達段階に応じた保育内容で保育や行事を実施しています。季節の歌や手遊び、体操をして身体を動かしたり、お散歩や公園にも出かけ遊具で遊んでいます。季節の植物や昆虫など、子ども達が興味を持てるよう園内でも飼育したり野菜や稲を育てたりと、いろいろな体験を通じて子ども一人一人のそれぞれの成長を大切にしながら保育しています。

### 「かりばプラザ」ホームページ

<https://om-kobe-shop.info/facility/karibaplaza>

## NPO法人 コミュニティかりば 財政 (2022年度)・訪問者数

### 2022年度活動計算書の概要

収入(①)		5,289	主要内容		単位:千円	
収入(①)	事業費	4,996	集会所受付及びかりばプラザ活性化業務受託	2,327	受託事業	
			フリマボックス事業	544		
			お困りサポート事業	329		
			喫茶売上	203		
			イベント収入	142		
			会費収入	206		
			寄付金・雑収入	376		
支出(②)	管理費	225	活動費	2,555	自主事業 (1,800)	
			事務所運営費	595		
差引(①-②)		68	事業関連費	1,753	助成事業	
前年度末累積剰余金		705	イベント活動費	93		
累計		773				

▼2022年度の収支は、収入が集会所受付等及びかりば活性化業務の受託・フリマボックス・お困りごとサポート・会費・助成金等で5,289千円、支出がボランティア等の活動費2,555千円、光熱水費等の事務所運営費595千円、事業関連費等1,753千円、イベント活動費93千円、管理費225千円(支出合計5,221円)となり、差引68千円のプラスでこれまでの剰余金705千円に加算して773千円となっています。▼前年度の決算と比しての特色は、暮らし・居場所調査を実施するために1,092千円の助成金をもとに狩場台・糀台地域の全世帯4,209戸へのアンケート調査を実施したことや、3年ぶりにイベントによる売上げを計上できたこと、喫茶売上もコロナ禍前までにはまだですが順調に伸びていること等です。さらにお困りサポートでは刃物研ぎをメニューに入れる等して売上を伸ばしたことです。

### コミュニティかりば訪問者数(人)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	965	1,042	1,078	980	858	902	983	1,013	852	804	871	970	11,318
2021	1,067	1,014	983	1,026	848	923	904	1,055	907	854	813	836	11,230

## 「かりばプラザ」更新(建替え・増設)へ! ⑦

### ■ 地域は「リニューアル」を待ち望んでいます!

▼ 昨年7月末、当NPOが狩場台・糀台の4,209戸を対象として、入居後40年後のオールドニュータウンの「暮らし・居場所」をテーマに全世帯アンケート調査を行い1,854枚もの回答をいただきました。その内の約1/5の336枚の自由意見欄には、テーマ以外のことを含め回答者の様々な「思いのたけ」が寄せられました。その中にはテーマになかった「かりばプラザ」について記載いただいたものが1/5の62枚ありました。▼ その内容の主なものを見ると、①トイレを改修して欲しい・きれいにしたい(5名)、②リニューアルが進んでいるのか知りたい(3名)、③喫茶店が欲しい・魅力的なお店が欲しい(数名)など。▼ リニューアルに向けて地域の人たちが先ず望むのは「早くして欲しい」。特に、アーケードの雨漏り・トイレの老朽化は、あちらこちらで話が出ますが「たくさんの人に来て欲しいという施設には見えない」と強く言われる方もおられます。

### ■ 高齢者・子育て・コミュニティに必要な施設を!

▼ 地域の高齢化や子育て世代の移り住みの増加に対応して、近所の原眼科が「デイサービスゆうゆう」に、新聞店舗が「介護事業所」に、いりえ幼稚園も増設され「幼保連携型認定こども園」に変わってきています。「高齢者対応の施設ができる」と聞いたんだけど「子どもの居場所ができる」と聞いたけれど」との声が聞こえています。▼ 年6回合わせて数千人の地域の方々が参加する歳時記的イベント「元気アップかりば」は、「集会所」「広場」「アーケード」を利活用して、今後とも発展させていかなければなりません。さらに、このような、地域の人たちがかりばプラザに足を運ぶ仕組みづくりが、小さくても毎月・毎週と日常化していくことが必要とされています。▼ 現在、空き店舗で運営されている地域コミュニティスペース「コミュニティかりば」も新たな集会所のロビーに移り、子どもたちの居場所にも利用されることになることとのことです。ロビー(コミュニティスペース)はそれなりの広さが必要になるとともに広場やアーケードとの一体化も必要となります。西神中央は、新規整備も含めて魅力的なリニューアルが進んでいます。こちらのリニューアルも楽しみです。